

件名

登録済み

更新

船	船 質	鋼	検査済票の番号	第252-25649号	
	主 要 目	長さ(LR)	15.10 m	船の長さ(L)	15.10 m
		幅 (BR)	5.57 m	船の幅(B)	5.57 m
		深さ(DR)	1.91 m	船の深さ(D)	1.91 m
	全 長	1.4m以上 2.0m未満	総トン数	19.1t	
体	製造者名	併下津造船所			
	製造者型式	19総トン型 押船兼曳船兼作業船	製造番号	S No-167	
	予備検査番号		船体識別番号	JP-UGC00167A909	
機 関	機関の種類	船内機	製造者名	キャタピラー社	
	製造者型式	C32	製造番号	SLT00480	
	予備検査番号	35-140015	主 機		
	連続最大出力	1044.00 KW	1419.0 PS	連続最大回転数	2300 rpm
	機関の種類	船内機	製造者名	キャタピラー社	
	製造者型式	C32	製造番号	SLT00136	
	予備検査番号	35-080156	主 機		
	連続最大出力	1044.00 KW	1419.0 PS	連続最大回転数	2300 rpm
	機関の種類		製造者名		
	製造者型式		製造番号		
軸 系	予備検査番号	ス ペ ア			
	連続最大出力	KW	PS	連続最大回転数	rpm
	プロペラ軸	材料 SUS 304 径 130.0 mm			
	中間軸	材料 径 mm			
法第4条の無線電信等 不要					

船舶検査済票の番号 第252-25649号

船 舶 検 査 手 帳

令和 8年 8月26日 交付

日本小型船舶検査機構



(1) 検査の時期及びその執行の記録

検査の時期	検査の種類	記事	検査執行年月日 及び事務所
令和 8年11月 3日から 令和 9年 2月 3日まで	第4回 定期検査	繰り上げ検査執行した。 航行区域変更	令和 8年 8月26日 和歌山支部 
令和11年 5月25日から 令和11年11月25日まで	第一種 中間検査		

(2) 無線電信等の施設の免除に関する記事

船舶情報

- ◆ 第1回定期検査 平成21年 2月 3日 新造 進水年月 平成21年 2月
- ◆ 本船には機関部の職員が乗船するため本船の機関室は「無人の機関室」には該当しないものとした。
- ◆ 旧状復旧工事（船首楼甲板撤去、ブリッジハウス前居室撤去、船尾張出し増設部分撤去等）確認した（H24/4/24, H27/02/03, H30/04/16, R02/12/02, R06/03/01；和歌山支部）。尚、船首のブルワーク部分は通常人が立ち入らない為、転落防止装置を省略している。
- ◆ 本船は、沿岸小型船舶の設備のうち小型船舶用火せん2個の代替物として国際VHF（25W型）の備付けを認めた。
- ◆ 一体基準が適用とならないことを確認した。
- ◆ 本船は、有効な無線設備（国際VHF25W型）を有しているので小型船舶用救命浮器を省略した。

その他の航行上の条件

- ・船舶安全法施行規則第2条第2項第3号ロからチに掲げるバージと結合して一体となって航行することを禁ずる。(同規則第13条の6のただし書きの規定の適用を受ける場合を除く。)